

第56回(令和7年度)市村アイデア賞 応募用紙

*応募された方の個人情報は、市村アイデア賞関係以外には使用致しません。

アイデア名	パーカ回復機 DX		
フリガナ	パーカ	ダイカ	
名前	佐藤	大司	学年 5
学校名	愛知県 刈谷市 豊城小学校 (通学している学校名を記入します)		
応募方法	1. 学校から 3. 個人で 2. 発明クラブなどの団体 (団体名 刈谷市少年少女発明クラブ)		

◎ここからは必ず自分で書きましょう。手書きの時はBの鉛筆か黒のボールペンではっきりと書いてください。

1. なぜこのアイデアを思いつきましたか(必ず記入してください)
今年ママのパーカを回復させたい。回復機を作れば便利だから。便利さを求めたパーカ回復機DXを作りました。

前作「パーカ回復機」の作りか

- ①両手をボックスに入れ40秒間ケーブルを動かします
- ②パーカとチーカの治り具合を測れば、保存します
- ③パソコンでデータを保存してクラウド化します

チーカとは平山病(患者)に共通の特長として母指球筋、小指球筋のいびき1秒であることが判明。小指を合わせた力を計測、チーカにこのデータを転送します。



4. 作品を実際に作ってみましたか(必ず記入してください)

作りました いま作っている 作っていません

5. 作品が完成していたら、写真をはってください

市村アイデア奨励賞

受付No.

00067

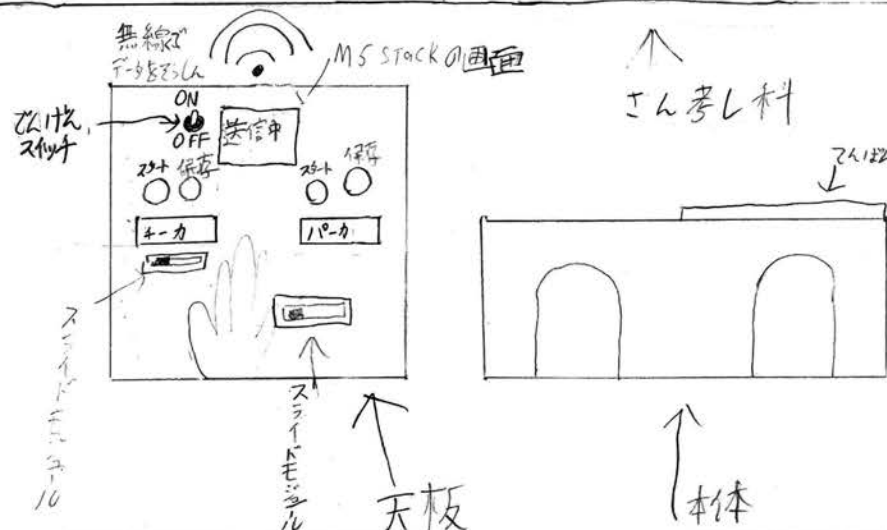
◎受付No.は、記入しないでください

2. アイデア (必ず記入してください)



藤田医科大学病院、名古屋市立大学附属病院などに協力いただきました。

平均 7月15日～8月13日
ミラーセンサー有り パーカ 193～158.6
ミラーセンサー無し チーカ 140～114.6
5月15日～6月13日



3. 上の図の説明や、がんばったことなどを書いてください(必ず記入してください)

かいせん点

- ① MS Stackを使えば無線でデータをとれるようになり、わざわざ有線ケーブルでつなぐ手間が省ける。
- ② 元々センサーを使わずにiPhoneの結果が見れるようになった。
- ③ 持ち運びが便利になった。

バージョンUPしたことによって手間が省かれてより便利になった!!